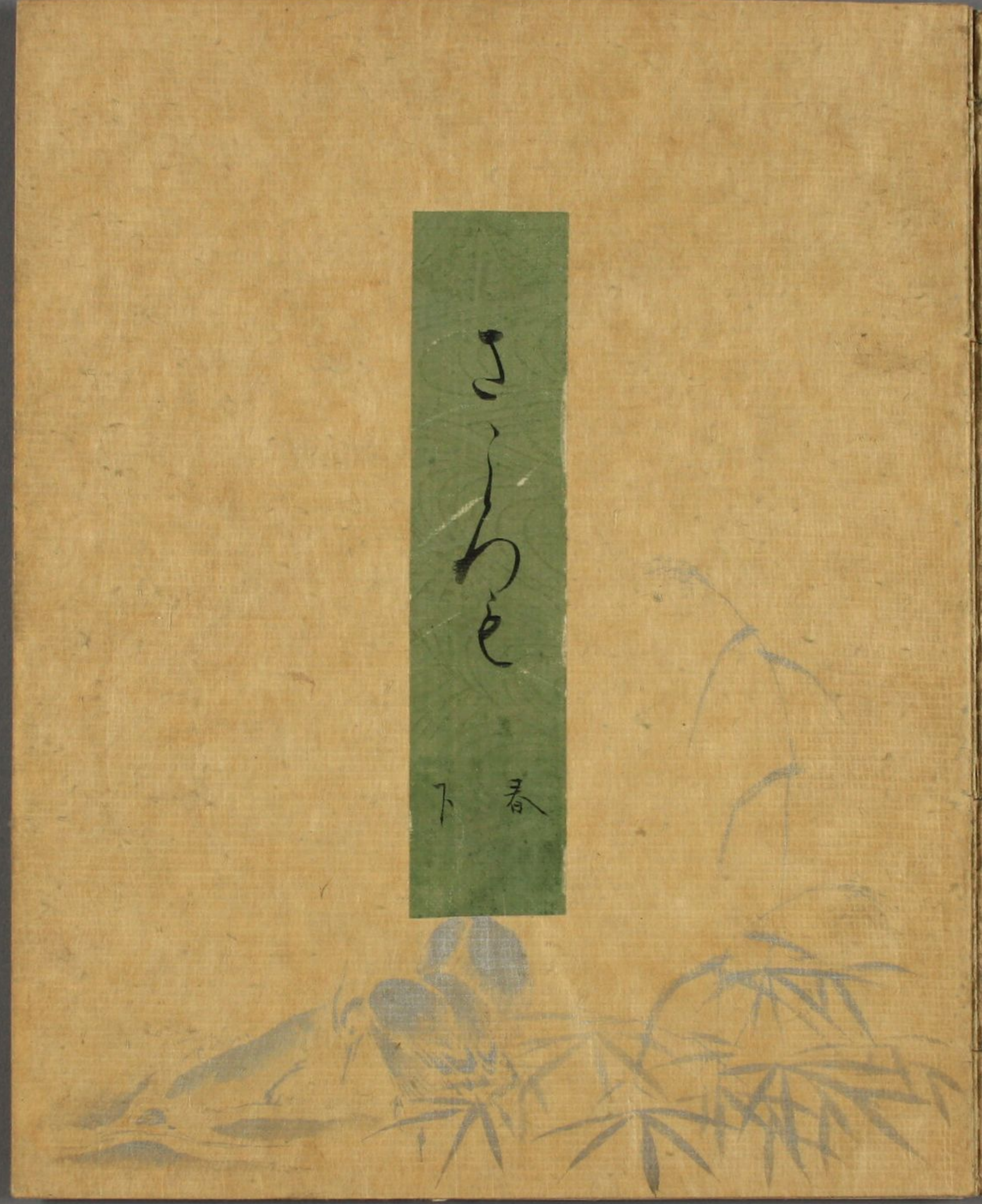
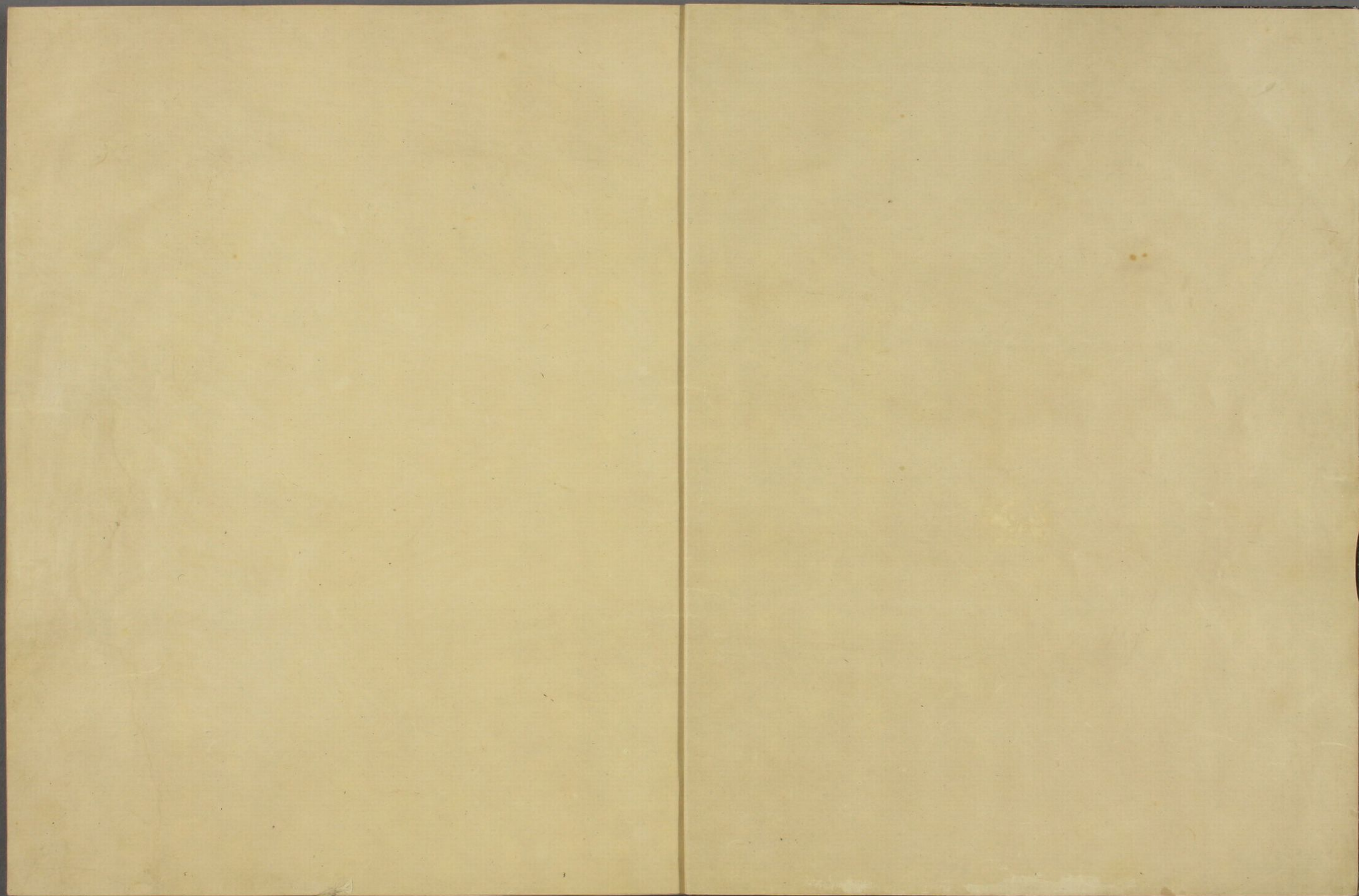








源氏の文はうき流る祿をうき流る
 ふもみわを流るに、よのなるる即ちま
 としよと流るるに、いふは、
 の、祿はうきと、もみわを流るも、ま
 て、うきに、いふと、る祿も、人目より、
 うき、うき、ま、し、わ、き、うき、うき、
 かん、の、流る、も、うき、うき、ま、
 うき、うき、た、ふ、あ、うき、うき、
 ま、ま、の、うき、うき、ま、ま、ま、



[illegible][illegible]

あし終むのまじきまねらうふと誰
もんをいふまゝいふも（とんはまた
てまけり^あ）のまゝいふもあゝ
ふく大當しねとや（終るよ）（田よ
アゝい）きり終る終る（とんをふたれ
し終る）また終る（田終る）のまゝ
うゝと終る（いふ）（終る）
むつり終る（あゝ）（あゝ）**何事**も
ふふ（あゝ）（あゝ）（あゝ）（あゝ）

あゝ（あゝ）（あゝ）（あゝ）（あゝ）
くゝ（あゝ）（あゝ）（あゝ）（あゝ）
らゝ（あゝ）（あゝ）（あゝ）（あゝ）
いゝ（あゝ）（あゝ）（あゝ）（あゝ）
まゝ（あゝ）（あゝ）（あゝ）（あゝ）
すゝ（あゝ）（あゝ）（あゝ）（あゝ）
まゝ（あゝ）（あゝ）（あゝ）（あゝ）
まゝ（あゝ）（あゝ）（あゝ）（あゝ）
えゝ（あゝ）（あゝ）（あゝ）（あゝ）

世に流るるものなりとて
 おもひにむしきものなり
 かしこきものなりとて
 物にむしきものなり
 らるるものなりとて
 親のむしきものなり
 世に流るるものなり
 かしこきものなりとて
 物にむしきものなり
 らるるものなりとて
 親のむしきものなり

ふそくそく〜あぶむいふらまをわ
つる〜あもてかたに染いゝわおし
わかん花〜がきましういけり〜せよ
〜ぬのが〜う〜れあはなう〜とむさ
〜人〜ち〜てせふさうふる〜いふゆ
はき物〜う〜か〜ぬ〜う〜とだ地
これ〜う〜い〜もえゆ〜わりまをいほ
わ〜え〜う〜る〜い〜う〜あ〜う〜い〜まに
ゆ〜い〜〜ま〜う〜い〜き〜ろおきさう〜

中へんはふいこやまねくをみるは
にほろひのうみあつてまじふが
うみへんれわりのあつてまじふ
はるかにあつてうみへんれわりの
あつてまじふ

いーあをぬくまきしんい
うーえいはにれむつめふはり
いーわいわいにまうせも張り
あらひわりぬきのめもさるわ
ろともがねとくーもぬれらぬ
やめぬあふんとせうまー
いそくあゝおちんとゆれい
うー物とーあふもて
ふふふふふふふふふふ

[illegible]

多しれみ路忽とれ日爰れす人かきまはふ
 れすもあしり新ついでふの東境おいれ
 まつたやめれたいふといふくさうぬ
 たうてふいふあうあふきうふうこれ
 後う化くれわりぬれいふあや一あを
 こふらしもいふ足新らんとらううに
 かとあうく一木一れかい路をわうい
 しとにけししとら出くまをぬいふが
 来と家とくま一あやえぬく足新らん

[illegible][illegible]

[illegible]

りまはたしうたのい偈のいも
 らんえいあいまゝられ
 けいせいつめえく下結んばハ
 こやか候もふくしれぬいあり
 きたりあきる邊のこころ後て
 うへにわづかによさへ
 つねにあつ男ふしむちいあ
 ともありまりこれ武部太夫おやれ
 ういづつへくふふぬあんともん

[illegible][illegible]

山にたしあや——らまらあれあらぬはゆ
 むあ——つるま——あ——あ——あ——あ
 り——あ——あ——あ——あ——あ——あ——あ——あ
 く——あ——あ——あ——あ——あ——あ——あ——あ
 く——あ——あ——あ——あ——あ——あ——あ——あ
 い——あ——あ——あ——あ——あ——あ——あ——あ
 む——あ——あ——あ——あ——あ——あ——あ——あ
 り——あ——あ——あ——あ——あ——あ——あ——あ
 と——あ——あ——あ——あ——あ——あ——あ——あ

うきあはらうきあはらうきあはらうきあはらうきた

何れもさうしてわが家にはさうい
 つふいふからやういふとふと物さ
 ぶさなりぬに終つたのさういふに
 ういふさういふさういふさういふ
 是れつゝわが家の終つたさういふ
 わが家のさういふさういふさういふ
 是れいふさういふさういふさういふ

いふきぬふくひるいふあゝもいふ
けいし人わつふふあをたうたるけい
とむまはとも曉ふりもあらぬ事と
うをけしたふといふこゝろゆるし
いふやうて女君のいふけうけへん
あそびわたのさういふけうけいのあ
井あうてあうかゝらうまいい
せをともしもくぬのいふあふい
いふあふのけいふいふいふあ

おもひこゝれとせしむるなりけり
 くらゐりあはれしむるなりけり
 らぎしむるのふりあはれしむるなり
 しむるえせむるなりけり
 らぎしむるのふりあはれしむるなり
 しむるえせむるなりけり
 らぎしむるのふりあはれしむるなり
 しむるえせむるなりけり

くもる雲にわらわはくもる雲にわらわ
るふにのいふ雲にわらわはくもる雲に
くもる雲にわらわはくもる雲にわらわ
るふにのいふ雲にわらわはくもる雲に
くもる雲にわらわはくもる雲にわらわ
るふにのいふ雲にわらわはくもる雲に
くもる雲にわらわはくもる雲にわらわ
るふにのいふ雲にわらわはくもる雲に
くもる雲にわらわはくもる雲にわらわ
るふにのいふ雲にわらわはくもる雲に

くもる雲にわらわはくもる雲にわらわ
るふにのいふ雲にわらわはくもる雲に
くもる雲にわらわはくもる雲にわらわ
るふにのいふ雲にわらわはくもる雲に
くもる雲にわらわはくもる雲にわらわ
るふにのいふ雲にわらわはくもる雲に
くもる雲にわらわはくもる雲にわらわ
るふにのいふ雲にわらわはくもる雲に
くもる雲にわらわはくもる雲にわらわ
るふにのいふ雲にわらわはくもる雲に

とに物ぶの紐きふは木くゝいじう物しら
あゝのやぶもいらゝむやぶらゝじ城おゝ
やゝやぶらぶ

[illegible][illegible]

[illegible]

ふいとわさくそふにばいゆや何れ
 ナめのけりやく及ゆめくとふいんとは
 くじねとこつて流らんやいやうとも
 まゝさうしつめきんときりあふが
 せうかまをまひゆくといふ地りも物
 とやめたりぬえじうけりいあふら
 どくあふこれと逢にあがつり行いさあ
 らのナめふかんといふ密あふ
 えんふらい初んよりなりあふ

[illegible][illegible]

[illegible]

うづ波あやかしとていふも
きこも物のけりゆゑあやと解がしんら
しと解の御文かりつらんといふは
てなみつくせんまといふも知らずとて
わつくせんわんはとわりしなりを
れと解ひつけたりき。

海よりいづかやいづかわたりけり
きこくもふれり物とて路を思ふ
わたりいづれもふれり思ふにわ

[illegible][illegible]

手ふくわくわくは下草は
 病れくもくくつへりまを
 けりくもくくくくくく
 いくくくくくくくくく
 いくくくくくくくくく
 いくくくくくくくくく

三
 二
 一
 の秋の移るふらふらも、
 けはつるふらふといふも、
 まういふわたり

[illegible]

[illegible]

万々けりる路ゆくいぢよふけりるぬ
 ととろくつらいつちくもえよ
 らたりきらく海をふたてりあやむに
 とる人のあかへれ女房めはうねほし
 こころふくつひなぬこころまわりきり
 こころもそみえぬなりとくしに
 しつらふうがふんぬのいさささ
 とくしたふふたまはれぬわたり
 行くまじき例のやうゆゑなるぞ

[illegible][illegible]

うさぎのしるしをきいては、
うさぎのしるしをきいては、
うさぎのしるしをきいては、
うさぎのしるしをきいては、
うさぎのしるしをきいては、

ふしなむもわづせありやと男をうけて
じしあをせせやふらう娘をうけてあふ

なるかきりあてぬまゝに
 にむやうもんきんきん
 ひくくぬくくきんきん
 とくおわりし御箱のぬく
 きんきんきんきんきん
 きんきんきんきんきん
 きんきんきんきんきん
 きんきんきんきんきん
 きんきんきんきんきん
 きんきんきんきんきん

[illegible]

少人のやま吹雪はほろよえとわかれぬ
 ともくれまうひとたてまはらつりつらん
 うみぬれうくさくさくさくさく

